

総務省令和3年度データ連携促進型スマートシティ推進事業報告

コンパクトスマートシティプラットフォームの社会実装

～大阪府豊能郡豊能町～

令和4年4月13日

**一般社団法人コンパクトスマートシティプラットフォーム協議会
ヘルスケア分科会**

実施したこと

- 豊能町特定健康診査データの整備（クレンジング）
- 豊能町特定健康診査データベース設置（クラウド環境）、都市OSへの接続
- 豊能町特定健康診査データAI解析
- スマートバンドの配布（スマホ教室）
- スマートバンドデータのセキュアな取得（豊能町スーパーAPI）
- ヘルスラボにおける科学的保健指導と健康相談会実施



©cspfc



宛名番号で一意に管理
個人識別符号との対応表は豊能町のみ保有

氏名、年齢、生年月日等
の個人識別符号で管理

健康診査データ

都市OS

バイタルデータ

...データレイヤー

※都市OS上のデジタル
な突合は未実現

個人突合

※豊能町を通じたアナ
ログの突合が一部実現

AI、保健師、栄養管理士

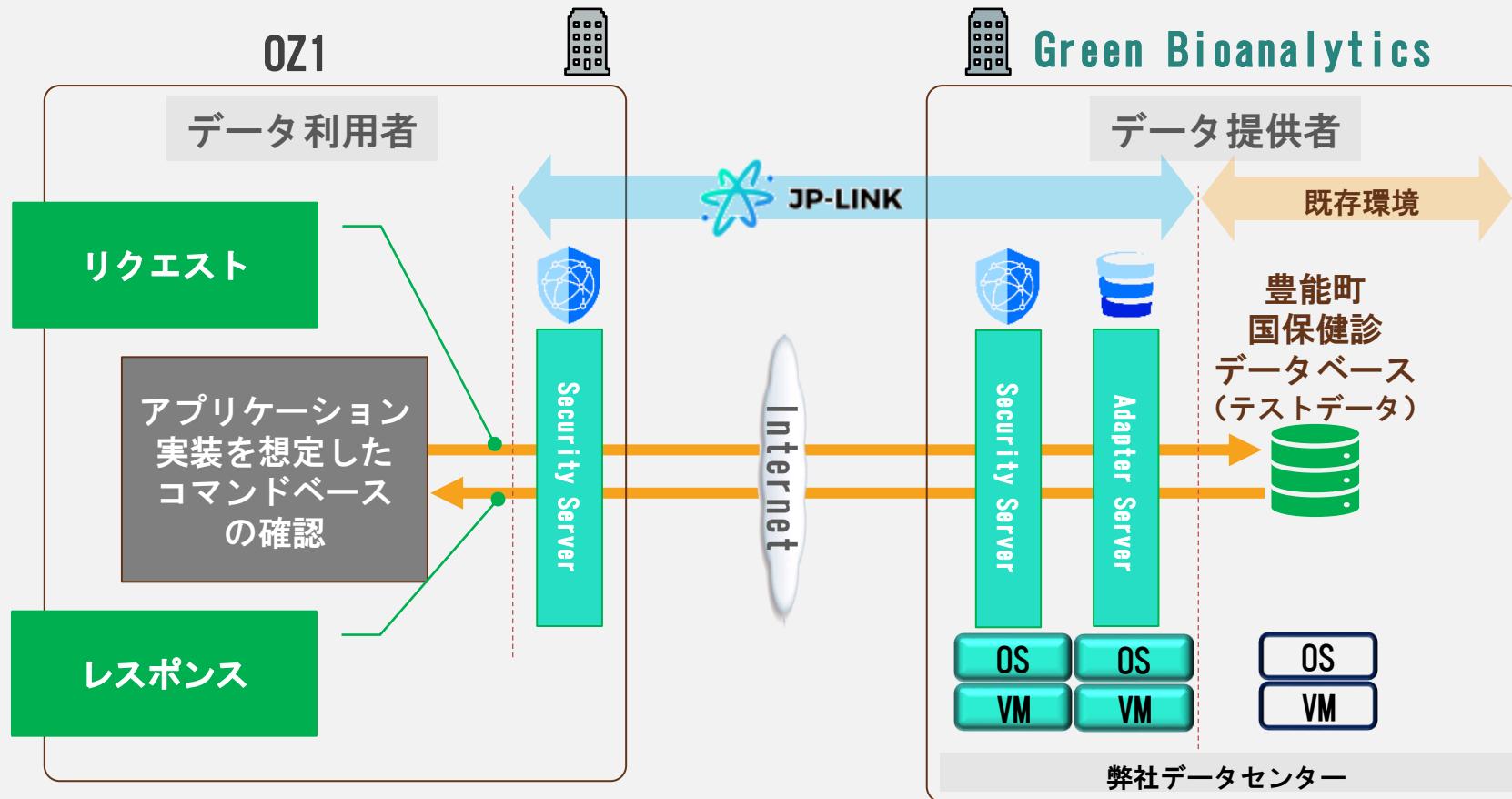
...サービスレイヤー

住民の健康意識向上、検査値改善、健康寿命延伸

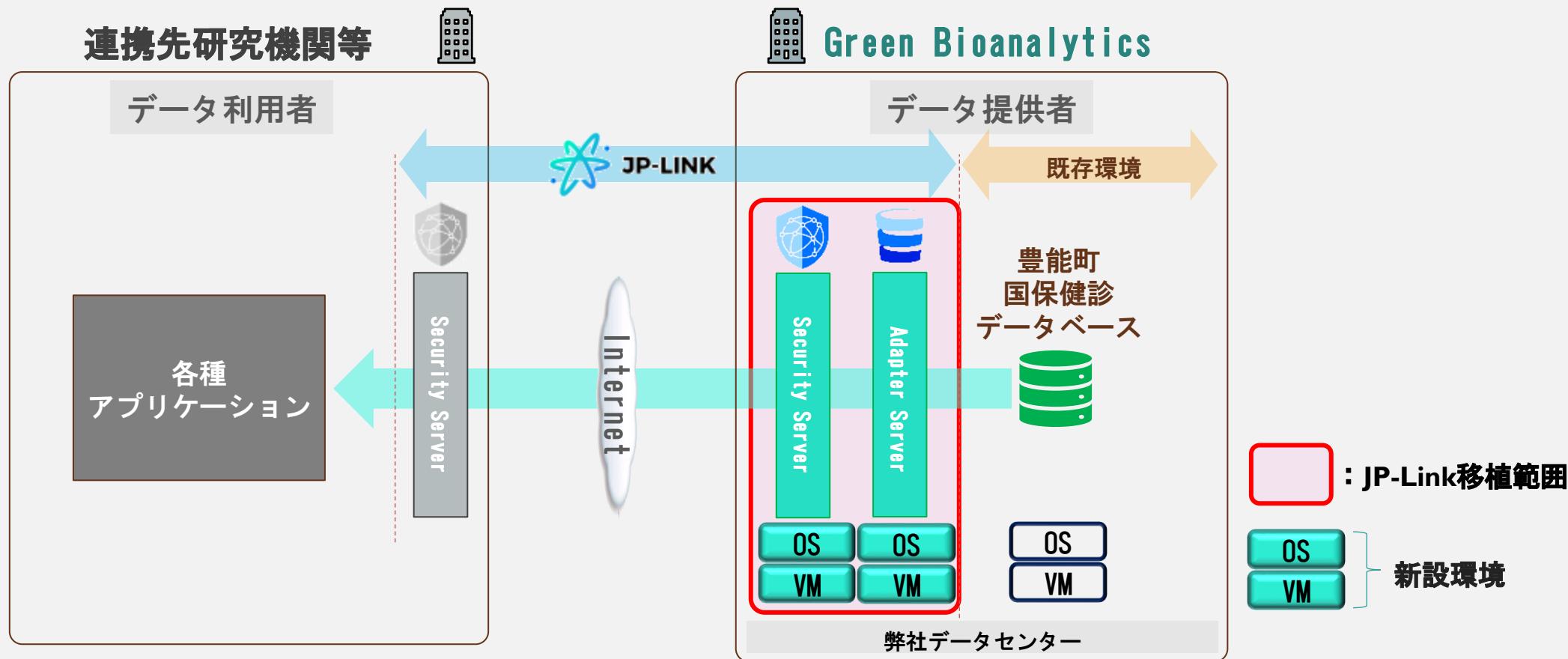
...アウトカム、満足度



JP-LINK検証用システム構成



システム構成概要とJP-LINK移植範囲



- ・65歳未満70名、65歳以上170名
- ・男性が79名で女性が161名

		特定健康診査データ/AI分析(2次性腎症・腎機能評価)	スマートバンド	
国民健康保険 (国保)	カラダ・デザインフォローアップクラス対象者	<p>○ 13名全員に個別の解析結果返し</p>	<p>△ 13名中3名にスマートバンド配布</p>	<p>○KPI: 生活習慣改善者割合:50%以上 検査値改善者割合:50%以上 ※アンケート実施 ○3名については、スマートバンドデータと新規検査値も取得予定+VIVEO</p>
	上記クラス対象者以外	<p>○</p>	<p>△</p>	<p>特定健康診査データとスマートバンドデータの突合は今年度は不可</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スマホ教室やよろず相談所を通じてスマートバンドを配布(242名) ・アンケート実施
国保以外(組合健保等)		<p>×</p> <p>豊能町ではデータ非保有</p>	<p>△</p>	



:データ整備、AI分析、データサーバー改修



:AI分析の個別結果返し、アンケート、内3名スマートバンドデータ突合、VIVEO



:アンケート

特定健康診査受診者数推移

単位：人

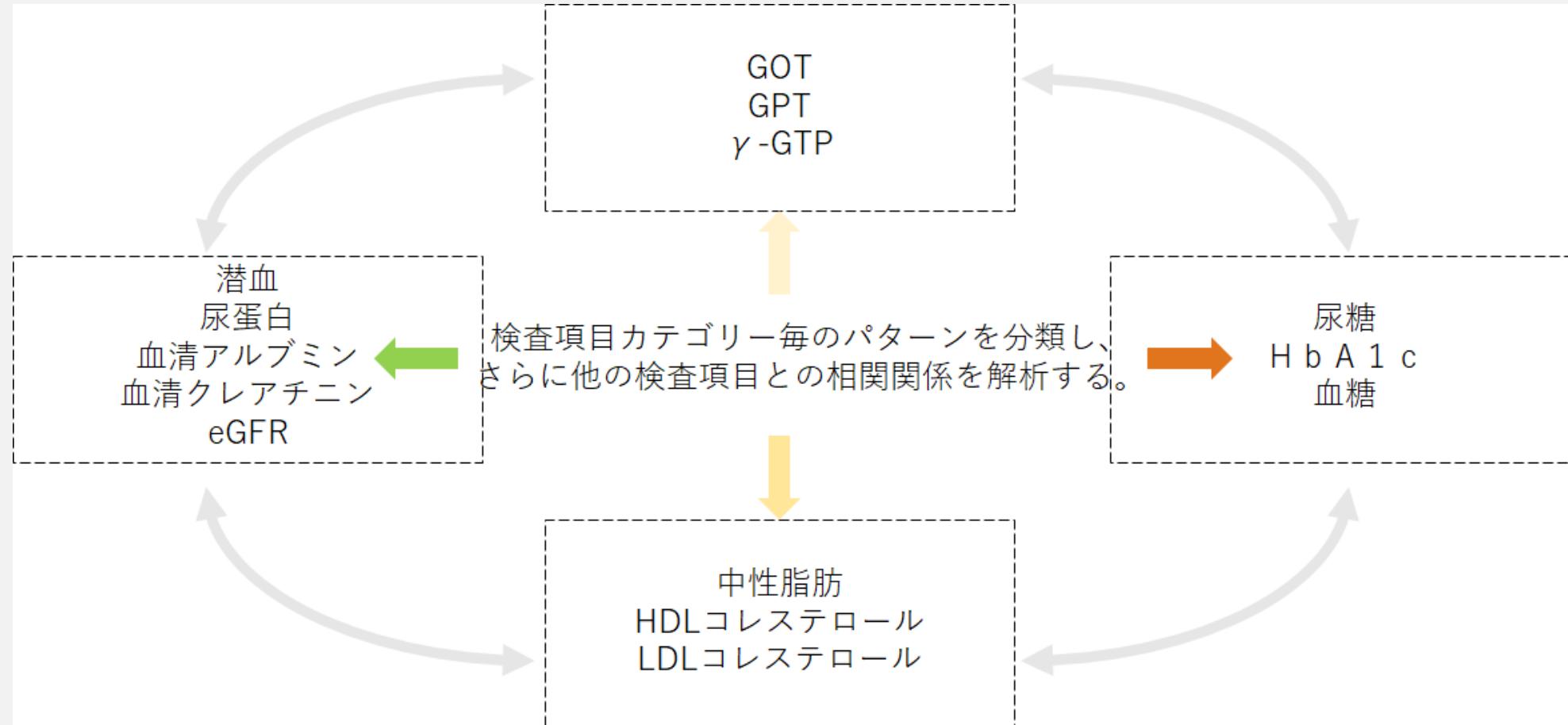
年度	年齢							計（年度毎）
	～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～	
2011	44	48	49	115	429	766	841	2292
2012	46	48	47	125	411	795	889	2361
2013	49	56	46	98	376	837	973	2435
2014	63	52	47	97	349	879	1088	2575
2015	53	49	51	83	321	930	1099	2586
2016	54	46	50	78	286	929	1076	2519
2017	41	42	55	73	246	843	1147	2447
2018	37	43	52	62	211	737	1215	2357
2019	37	52	43	65	188	638	1296	2319
2020	33	47	46	62	163	576	1297	2206

減少に転じる

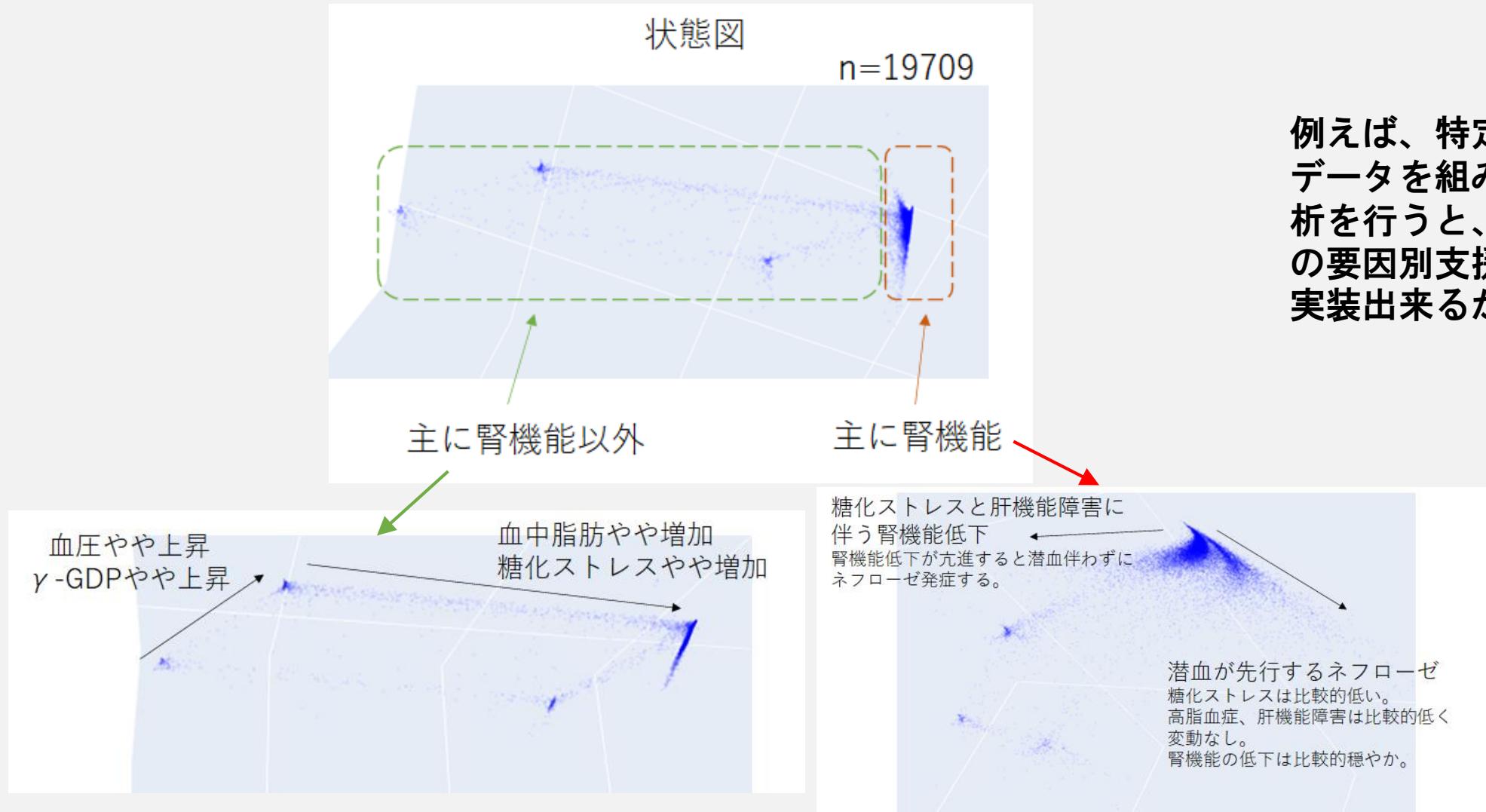
一貫して減少

一貫して増加

特定健康診査データのとらえ方



腎機能に注目したAIによる状態変化のとらえ方



例えば、特定健康診査と介護データを組み合わせて同様の解析を行うと、フレイルや認知症の要因別支援のプロトタイプが実装出来るかも。

おわり